

2021年2月26日

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

自然体験イベント事故情報

事故名	割った木の破片で眉上に外傷	被災者	年齢 20歳台	性別 女
事故状況	発生日時 2020年11月21日(土) 13時頃			
	発生場所 公園・ <u>里山</u> ・海・川・溪谷・その他()			
	事故状況 (何をして、どのように、どうなった) クリ園の枯木伐採後、玉切りした樹木の薪割体験を実施中に被災者が割った木の破片が上方に飛び、眉毛の上に当たった。			
事故処置	誰が、どのように処置 タオルで止血後、氷で冷やしながら、スタッフ運転の車にもう1名のスタッフともに乗車し、3人で病院へ直行し、治療を受けた。			
	ケガの部位・症状 右眉毛の上、直後に出血があったが間もなく止血、木の破片によるV字型の切傷			
	推定原因と再発防止策は (分かる範囲で記入下さい) <推定原因> 材の端に斧が当たって端材が上方へ飛び当事者の顔面に当たった。 <再発防止策> 今後、薪割体験時はヘルメット着用、顔面をフェースガード等で覆う様に注意喚起する。			
総務部会コメント	○ 今回の実習では、ヘルメットやフェースガードなどの着用の指示をする ○ 初めて行う作業については、事前に経験者の指導を受け、事故防止策を確認した上で、危険な作業の際は指導者立ち合いのもので実施する。 ○ 実習時のリーダーは、当該の実習に長けた人とし、その実習の指導者がいない場合は行わない。			